

(参考) 昭和51年台風第17号と前線による大雨 昭和51年(1976年)9月8日～9月13日

- 台風第17号は、九州南西海上で停滞し、西日本に停滞する前線の活動が活発となり、8日から13日にかけて雨が降り続いた。
 - 特に6日間の総降水量は、福原旭では1,612ミリとなりの記録的な雨を観測し大きな被害となった。
- ※ 当時の被害の状況とまったく同じ状況にはならないことに留意。

被害の状況 (気象災害報告より)

死者10名、負傷者9名、家屋全壊・流失187棟、家屋半壊・一部破損103棟
床上浸水3,780棟、床下浸水16,400棟、山・崖崩れ296か所、
道路損壊708か所、橋梁破損15か所、堤防決壊148か所

当時の降水量

期間降水量の多い主な観測点

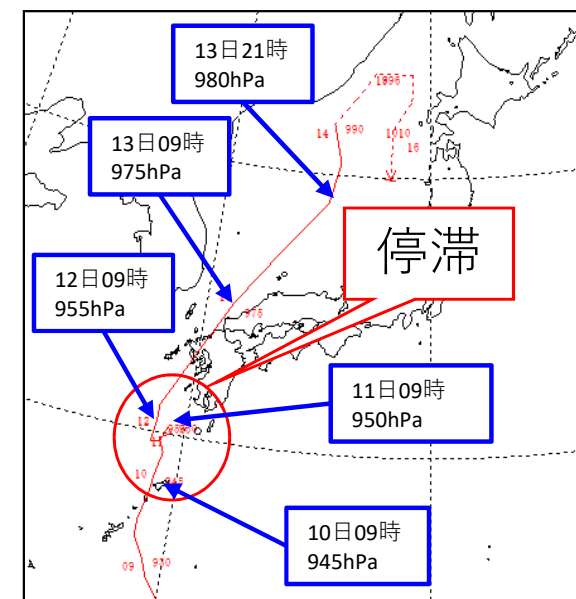
観測所名	観測値 (昭和51年9月8日から9月13日)
ふくはらあさひ 福原旭(徳島県上勝町)	1,612ミリ

注) 観測所および括弧内の所在地については平成15年4月現在のものです

最大日降水量の多い主な観測点

観測所名	観測値	月/日
あなぶき 穴吹(徳島県穴吹町)	447ミリ	9/11
ふくはらあさひ 福原旭(徳島県上勝町)	389ミリ	9/12

注) 観測所および括弧内の所在地については平成15年4月現在のものです



台風経路図 (台風第17号)

気象庁ホームページ 災害をもたらした気象事例

(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/1976/19760908/19760908.html>)